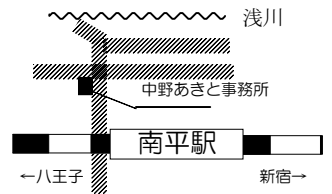




検索・中野あきと

# みどりと清流

日本共産党市議会議員 中野あきと事務所ニュース  
〒191-0041 日野市南平6-25-1 (南平ビル1階)  
(電話・FAX 042-599-3350) 発行責任者 小山敏正



## これまでの 市長の証言と答弁

### ■昨年の第三者委員会の事情聴取で

～河内氏がどのような立場で動いているという認識だったか～

「おそらく保育園を実現するために色々とコーディネート。保育園側の調整と地主側の調整役をやっていたのだらうと思っていた」

### ■昨年12月議会の質問に対し

「おっしゃる通り、決裁した責任は私にある。チェックを怠ったのは私の責任でありますし、飲み込んだのも私の責任であります」

### ■「広報」2月号では

～一連の問題を知っていたのか～  
「権限がない河内元副市長が事業を主導して進めていることは把握していませんでした」

たかはた保育園の民営化事業においては、河内氏による保育課長への執拗な補助金増額要求が行われ、保育課長は部長に報告・相談したが「進めるしかない」と言われ増額手続きを進めたこと、市長は部長から報告を受けていたことが判明しており、河内氏の不当な圧力によって補助金増額の手続きが行われていたことを承知の上で市長は決済し支出していた疑いが浮上。市長の責任が問われる重大問題になっています。

中野あきと議員は、3月議会の一般質問でこの問題を取り上げ、これまでの市長発言を示し質したのに対し、市長はいまいちな答弁を行いつつ「(河内氏から補助金増額要求があったことについて)直接そういう確認はしておりません」とごまかししました。

河内氏の関与を黙認しながら、市民に向けた説明では否定する大坪市長の態度は見逃せません。「蒸し返し」とか「終わったこと」などとする自民、公明などの市議会与党の責任も重大です。疑惑の徹底解明と合わせて、市長の責任を明らかにすることが求められます。

## 「3月議会」中野あきと議員一般質問

### たかはた保育園民営化をめぐる不正疑惑

### 「広報ひの」2月号の市長説明の「まかし追及」

河内久男元副市長をめぐる不正疑惑は、市立病院、川辺堀之内区画整理組合、日野企業公社、旧たかはた保育園の民営化事業に及んでいます。

中でも、法外な6億円超の補助金を支出した「たかはた保育園」民営化事業については、大坪冬彦市長の責任が問われる重大問題になっています。

## 【南平地域】中野あきと市議を囲む 「市議会報告と懇談会」開く



4月30日、中野あきと市議を囲む「市議会報告と懇談会」が南平西部地区センターで行なわれ、22名の方が参加しました。

中野市議は、大坪冬彦市長が長期間、河内久男元副市長の不正問題を黙認してきたことや、市長としての責任が問われている北川原公園のゴミ搬入路建設問題など、自らの質問も踏まえながら報告。また、地元住民の切実な要求である、南平地域の交通空白地域の解消にむけて、デマンド型交通やワゴンタクシー活用などの進展などについて説明しました。

参加者からは、市政についての質問や要望が出され、最後に、中野市議より「ウクライナ情勢と日本共産党の立場」の報告が行われました。

(中野議員の質問は、日野市のホームページで録画をご覧いただけます)

## 短信

日々の暮らしの中では気づきにくいものだが、一〇年、二〇年のサイクルで見ると、街の変貌ぶりに改めて驚く

▼小紙一面に連載中の「日野のちよつと昔」。今回は南平駅の今昔を取り上げた。今では橋上駅となっているが、一〇年ほど前までは階段を下った地下に改札があった。掲載した写真で懐かしむ方もお出でだろう▼南平に中野あきと事務所を開設したのは二〇〇一年一〇月。現在は駅北口の目と鼻の先にあるが、当初は駅前通りから北野街道に出て、高幡方面に向かって角から四軒目。手前はケーキ屋さん、先隣はスナックだった▼そんなお店もいつしか無くなり、商店街と呼べるような街並みは影を潜めた。また、駅の周辺は飲み屋さんが多く、夜は、昼とはまた違う街の表情が見られたものだ▼駅の利用者も減っている。ピークは九〇年代の初頭で一日の乗降者数は約一万三千人。二〇一〇年代は一万人で推移してきたが、二〇年代に入り八千人と落ち込んだのはコロナの影響もあるのだろう▼風を巻き上げ特急電車が走り抜け、各駅停車オンリーのローカルな駅。その駅前二〇年余、中野あきと事務所は宣伝活動をさせて頂いてきた▼ラッシュ時以外は、ほぼ一時間に六本のダイヤ。乗り降りもまばらだが、せかせかと大勢の人が通り抜けるターミナル駅とは違ったのどかさがある。夕刻、駅の南口周辺に漂う、胃の腑に浸みる焼き鳥店の煙だけは今も健在である。

## コロナ禍、物価高騰の中 国保料4月から値上げ

日野市は4月から国民健康保険料を値上げしました。3月市議会で自民、公明などの与党が、値上げ条例を成立させたことによるものです。

「国保をよくする日野市民の会」が提出した「値上げ中止を求める請願」は、与党の多数で不採択となりました。

日野市は2年後に、また国保料の大幅値上げを行う予定です。

## 一川辺堀之内区画整理組合

### 6億7400万円余の不適切な公金支出

川辺堀之内区画整理組合における不適切な公金の支出は、総額6億7475万円に及んでいることが、組合から委託を受けて調査していた弁護士、公認会計士による調査で明らかになりました。

不適切な支出は、河内久男元副市長をはじめとする組合関係者に対する庶務規定違反の報酬・賃金等の人件費の支払いで、人件費総額10億3100万円のうちの65%が不適切な支出となっています。

#### 【主な不適切報酬対象】

- ・河内元副市長 約1億8300万円
- ・区画整理組合理事等18名 約2億1500万円
- ・事務職員等4名 約1億6000万円
- ・日野市企業公社元代表取締役社長 約1100万円
- ・日野市企業公社社員10人 約8200万円

## 区画整理事業をめぐる 詐欺罪に問われた元副市長 二審判決は猶予刑

裁判は、日野市に8千万円を返還した区画整理組合が河内元副市長に対し起こしたものです。河内被告が組合に約4500万円返還したことから「一審の量刑は重すぎる」として、二審は執行猶予の判決となりました。

4月22日、区画整理事業の助成金をめぐり詐欺罪に問われていた「川辺堀之内区画整理組合」元理事長相談役で元副市長の河内久男被告の控訴審判決が、東京高裁より下されました。

判決は、一審と同じ懲役2年6ヶ月ながら4年の執行猶予としました。

河内元副市長は、水増しした事業計画書を日野市に提出し、土地区画整理事業の助成金8千万円をだまし取っていました。

## ウクライナ緊急人道支援募金

### ◆中野あきと事務所でも受け付けています

日本共産党へは1億5千万円（4月22日現在）の募金が寄せられました。

#### 「募金の届け先」

- 国連難民高等弁務官事務所
- 赤十字国際委員会
- 国連児童基金（ユニセフ）
- 国連世界食糧計画（WFP）



#### （読者の投稿）

#### 短歌

（弟を詠む）

Tさん 91歳 女性

○漸くに桜の蕾色付きて開花を見ずに弟は逝く  
○弟は仕事と趣味に生かされて良き人生を歩み来しかな

## ミニ・ニュース

### ■平山6丁目地区の急傾斜地崩壊対策

新年度、当該地域の急傾斜地の崩壊対策事業として1億7500万円（日野市の負担は1750万円）が予算化されました。当該地域の大半を占める地権者の同意を得て行う予定です。この対策工事は東京都の事業として行うもので、東京都が10分の9、日野市が10分の1の財政負担で行われます。

### ■平山1丁目「さかい公園」の整備

同公園の整備については、住民の方々から様々な声が上げられていますが、日野市は、現時点で改修・リニューアルの計画はないとしています。実情を伝え、市も「現地の実態を把握させていただきたい」とのことでした。引き続きご要望をお聞かせください。

### ■平山3丁目の通学路の安全対策

平山3丁目の「やと公園」の東側の道路は「通学路なのに通勤時の渋滞を避けるために抜け道として利用している車が多い」という安全対策を求める声が上がっています。市によると昨年、通学路の点検時にも声上がり、一時停止線の引き直し等を行なっているとのことですが、抜け道として利用する侵入車両の対策にはなっていません。規制、看板の設置など進入車両へ向けた対策の早急な検討・具体化を求めました。

## [2022年6月の無料法律相談日]

- 2日（木）午後6時～8時 わたなべ・清水事務所
- 9日（木）午後1～3時 日野市役所6階共産党控室（お申込み） わたなべ三枝・清水とし子事務所

☎042-582-1042

## ◎法律相談以外のお困りごともお気軽に

中野あきと事務所 ☎042-599-3350

## <日野のちょっと昔（その3）>

### 地下に改札があった 京王線・南平駅



現在のバリアフリー化を兼ねた改良工事完成までは、南平駅の改札は地下にあり、乗客は南口と北口から階段を降りて駅員のいる改札を通り、また階段で上り線・

下り線ホームに向かいました。エレベーターもエスカレーターもありませんでした。

写真は2010年10月1日の改良工事中に撮影した南口の風景です。工事は2011年に完成しました。改良工事にあたって、住民有志が「南平駅をよくする会」をつくり要望を京王電鉄側に申し入れました。

そのまた昔、地下の改札になる40年くらい前まで南平駅の改札は南口だけで、今のエレベーター付近の地上に改札があり、上り線のホームに行くには構内の踏切を利用していました。改札のワキには店員のいた売店もありました。

しんぶん  
赤旗

日刊●月3497円 日曜版●月930円

◎短期間のお試し購読。一部売りも。

お気軽にお申し込みを。中野あきと事務所